

2022年10月12日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの
新型コロナウイルス感染者(児童)の発生について
(22)

昨11日(火)、相模原南児童ホームの児童1名(以下、「児童A」といいます。)が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

児童Aは同日の早朝に発熱症状が発現し、抗原定性検査を行なって陽性が確認されたもので、感染経路は施設外と考えられます。

これを受けて同日、児童Aと過去3日以内に接触のあった児童11名、職員8名、計19名にPCR検査(うち、職員1名は12日(水)に旅行先で検査)を行なったところ、あらたに児童Aからの伝播と考えられる1名の児童(以下、「児童B」といいます。)の陽性が確認されました。

このため本12日(水)、児童Bと接触した可能性がある児童32名、職員20名、実習生2名、計54名にPCR検査を行ない、その結果、54名全員の陰性が確認されました。

児童Aについては症状の発現後ただちに、児童Bについては陽性判明後ただちに、他の児童から隔離しています。

以上の経緯から現段階では、感染は児童A及び児童Bの2名に限定され、他の児童及び職員等への広がりはないものと考えられます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くして参りますので、ご理解、ご協力をお願いします。